



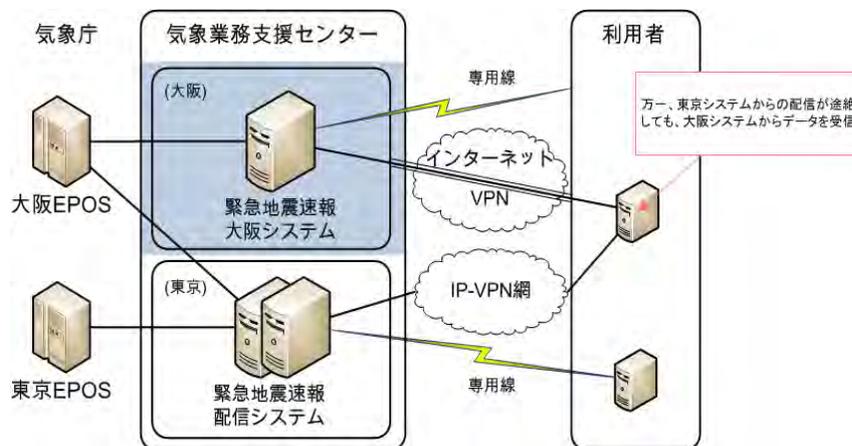
◆ 緊急地震速報大阪システムの整備について

気象業務支援センターでは、気象庁本庁の地震活動等総合監視システム（本庁 EPOS）、および大阪管区気象台の地震活動等総合監視システム（大阪 EPOS）から送信される緊急地震速報を、当センターの東京システムより利用者に提供しており、本庁 EPOS が機能を喪失した場合でも大阪 EPOS から緊急地震速報の送信を受け、利用者に提供できるネットワーク構成としています。

さらに、東京での大規模災害発生等により、当センターの東京システムが機能を喪失する事態となっても、利用者へ緊急地震速報を継続して提供することができるよう、配信事業検討委員会のご意見や利用者のご要望を踏まえ、緊急地震速報バックアップシステムの構築について検討してきました。

その結果、緊急地震速報バックアップシステムを大阪に設置し（緊急地震速報大阪システム）、東京システムと同様に専用線により提供するほか、インターネット網を利用したインターネットVPN（仮想プライベートネットワーク）での提供もすることとしました。緊急地震速報大阪システムは、平成 24 年 4 月のサービス開始に向け整備を進めています。

なお、本システムに関する技術的な内容等については、当センター配信事業部（TEL:03-3215-2205）までお問い合わせください。



緊急地震速報配信システムの概略。色付き部分が今回整備する緊急地震速報大阪システム

(財団法人気象業務支援センター配信事業部)